

令和6年度「夏休み子ども科学研究室」を開催しました

環境科学センター

令和6年度とやま科学技術週間に夏休み子ども科学研究室「サイエンス・ラボ～身近な環境を科学しよう！～」を開催しました。参加者の皆様には、様々な環境問題に関する実験や工作などを通じて、環境保全への関心と理解を深めていただきました。

- ・ 日 時 令和6年7月 29 日(月)から 31 日(水)(10:00～12:00)
- ・ 場 所 環境楽習室「エコ・ラボとやま」(富山県環境科学センター)
- ・ 参加人数 のべ 22名(小学生、幼児等)
- ・ 指導者等 環境科学センター職員
- ・ 内 容 環境問題に関する実験や工作

【7月29日(月)】

テーマ:空気のごれをみてみよう

内 容:空気のごれをみるための道具(ろ紙、偏光、変色)を用いて、空気のごれをみる実験・工作を行うとともに、ライダーの見学を行いました。今回の実験を通して、本県の豊かな大気環境について、理解を深めていただくとともに関心を高めることができました。



空気中の粒子の大きさを比べてみました。



偏光板を使ったステンドグラスを作りました。



採取したサンプルを拡大してみてみました。

【7月30日(火)】

テーマ:いろいろな水を調べよう

内 容:パックテストや滴定などの実験により、水道水やミネラルウォーターの違いを比べることで、化学分析への関心や本県の豊かな水環境への理解を深めることができました。



水道水やミネラルウォーターを飲み比べてみました。



パックテストや滴定により硬度などを調べました。

【7月31日（水）】

テーマ：プラスチックで遊んでみよう

内 容：プラスチックの分類実験や身の回りのプラスチックを利用した工作を行いました。プラスチックの特徴や性質について調べることで、プラスチックごみの問題について理解を深めることができました。

		
砂の中からマイクロプラスチックを探しました。	プラスチックが水に沈むか実験しました。	予想を立てながらプラスチックを分類しました。

○ 参加者の感想(原文ママ)

- ・自由研究などにたくさん使えることができそうです
- ・うまくできて楽しかった
- ・ステンドグラス作りがとてもたのしかったです
- ・ステンドグラスをつくったことがはじめてだったので面白かった
- ・おじちゃん（担当講師）がおもしろかった
- ・みずのへんかをしらべるのが、たのしかったです。
- ・こうどのいみをしれた
- ・これからスーパーにいったらほかのペットボトルも見て見ようと思う。
- ・いろいろな水を飲んで、考えたのが初めてなので、楽しかったです。
- ・学校で水のべんきょうもやっていたので、それと合わせて考えられたのでよかったです。
- ・水はあまりよごれてないね
- ・水のコード（硬度）やきれいなことがわかりました。
- ・こうどのじっけんがたのしかった。
- ・日本の水はこうどがひくいからペットボトルのラベルにかいてあるのをしらべたいです。
- ・いっぱいやれてたのしかったです。またやりたいです。
- ・ふうりんができてうれしかたです。
- ・初めて風鈴を作ったのでたのしかったです。